

受験者用資料（前半・ア、ウ、オ・グループ用）

この資料は、試験場で行うグループワークについて、説明するものです。グループワークでは、下の【課題】について、次の【手順】に示す活動を行います。控室において、ロールプレイ（演技）の内容を考える等、グループワークの実施に向けた準備をしてください。なお、考えた内容等をこの資料に書き込んで構いません。この控室内では、他の受験者と相談するなど、会話は一切してはけません。

※ ロールプレイとは：実際の場面を設定し、様々な役割を演じさせて、問題の解決法を会得させる学習法のこと。

【課題】

同一市内のA学校において、部（クラブ）活動の指導中、児童生徒に対する体罰が発生し、地域の方や保護者の学校に対する信頼が著しく損なわれる状況となっています。

そこで、本校において、児童生徒に対する体罰の防止に向け、教職員が自らのこととして考えていくために、ロールプレイの手法を用いた校内研修を図1の流れで行うこととなりました。

校内研修を行うに当たり、研修を企画するメンバーとして、研修で取り入れるロールプレイの内容（図1「2 ロールプレイ（演技）」の部分）を考えてください。

まとめ

図1 校内研修の流れ

研修のねらい等の説明

- ウォーミングアップ
- ロールプレイ（演技）（2分程度）
- シェアリング（振り返り）

【手順】

活動1：検討（8分）

部活動の指導場面において、起こる可能性のある体罰について、具体的な行為を挙げながら意見交換し、研修に取り入れるロールプレイ（2分程度）を検討してください。

活動2：練習（3分）

活動1で検討したロールプレイの練習をグループ全員で行ってください。
※必要に応じてグループの机を動かしてもかまいません。

活動3：再検討（8分）

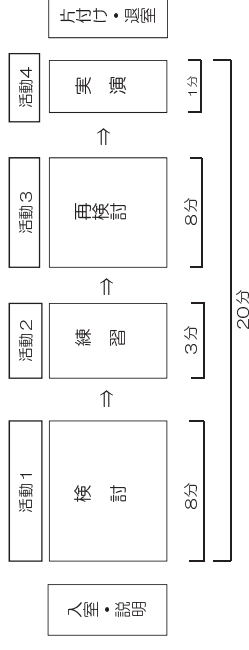
役割を演じた時の気持ちや言動等について意見交換し、児童生徒に対する体罰の防止に向け、教職員が自らのこととして考えていくことができるロールプレイとなるよう再検討してください。 ※実際にロールプレイをしながら検討してもかまいません。

活動4：実演（1分）

研修で取り入れるロールプレイをはじめから1分間実演してください。

【進行・時間】

試験場内における、グループワークの進行・時間は以下のとおりです。



(1) グループワークの途中の時間については、次のとおり評定者が告知するので、指示に従うこと。

- ・ 6分経過時：「練習開始2分前です。」
 - ・ 8分経過時：「練習を始めてください。」
 - ・ 11分経過時：「再検討を始めてください。」
 - ・ 17分経過時：「実演開始2分前です。」
 - ・ 19分経過時：「再検討を止めて実演を行ってください。」
- (2) 試験時間終了の合図があったら、途中であってもグループワークをやめること。
(3) 再検討が早く終わった場合は、椅子の前に並んで待機すること。

【留意事項】

- (1) 受験者用資料（この資料）は、グループワークで使用するので、試験場に持って入ること。
- (2) 試験場に入る前に、各自の筆記用具（メモをとるのに必要な筆記用具を1本）を準備しておくこと。

【片付け・退室】

試験時間終了の合図の後、次のとおり片付け・退室の指示をします。

- (1) 机を移動した場合は、元の位置に戻すこと。
- (2) ゼッケン、受験者用資料（この資料）及び控室用資料は、各自ゼッケンが置いてあった椅子の上に置くこと。（持ち帰らないこと。）
- (3) 片付けが終了したら退室すること。

メモ欄（必要があればメモ欄以外の余白にメモをとってもかまいません）